



## 2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月3日

上場会社名 株式会社フィックスターズ 上場取引所 東  
 コード番号 3687 URL https://www.fixstars.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木聡  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 堀美奈子 TEL 03-6420-0751  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年9月期第1四半期の連結業績（2019年10月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	1,187	△31.5	174	△36.8	174	△36.9	97	△46.7
2019年9月期第1四半期	1,732	49.9	275	8.2	276	8.2	183	2.5

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 116百万円 (△34.3%) 2019年9月期第1四半期 177百万円 (△4.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	2.96	2.96
2019年9月期第1四半期	5.54	5.54

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第1四半期	3,822	3,234	82.6	95.57
2019年9月期	4,154	3,360	79.2	99.56

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 3,156百万円 2019年9月期 3,288百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	7.50	7.50
2020年9月期	—				
2020年9月期（予想）		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,759	△23.8	410	△39.4	408	△39.6	219	△51.5	6.64
通期	6,384	△8.4	1,059	△19.5	1,044	△20.4	579	△33.5	17.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）Sleek, Inc.、除外 1社（社名）－  
なお、特定子会社の異動には該当していませんが、株式会社Smart Opinionは当第1四半期連結会計期間において設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期1Q	33,610,000株	2019年9月期	33,610,000株
② 期末自己株式数	2020年9月期1Q	582,759株	2019年9月期	582,710株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期1Q	33,027,251株	2019年9月期1Q	33,117,435株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示し、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境は改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移いたしました。また、海外経済につきましても、通商問題の動向や政策に関する不確実性、中国経済の先行き、英国のEU離脱等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響などに留意する必要があるものの、全体としては緩やかに回復いたしました。

このような経営環境下、当社のソフトウェア開発技術を活用し未来社会の構築に貢献すべく「Speed up your Business」をスローガンに掲げ、コンピュータの性能を最大限に引き出し大量データの高速処理を実現するソフトウェア・サービス、及び関連ハードウェア等を提供しております。

主力のソフトウェア・サービス事業では、ソフトウェア開発・高速化サービスにおいて、自動運転を対象としたアルゴリズム開発や高速化案件、半導体メーカー向けソフトウェア開発案件が長期安定して継続しております。加えて、AIによるソフトウェア開発マネジメントサービスや量子コンピュータに関連する研究開発を行い、SaaS等の新たな収益モデルの確立に取り組んでおります。

当社グループが開発したソフトウェア等が稼働するハードウェア基盤を開発、提供するハードウェア基盤事業では、画像処理プロセッサ搭載演算ボード等の量産納入を中心に、引き続き安定して受注しております。

海外事業では、米国子会社のFixstars Solutions, Inc.が日本のお客様の米国業務の一翼を担う一方、研究機関等を対象とした高速化案件の拡大に取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、1,187,666千円（前年同期比31.5%減）、営業利益174,263千円（前年同期比36.8%減）、経常利益174,048千円（前年同期比36.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益97,781千円（前年同期比46.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値はセグメント間の取引消去後となっております。

#### (ソフトウェア・サービス)

Semiconductorの分野では、モバイル機器やデータセンタ等で利用の進むNANDフラッシュメモリを対象として、ファームウェア及びデバイスドライバの開発等を行っております。Mobilityの分野では、自動運転を対象としたアルゴリズム開発及び高速化案件や、次世代モビリティに関連する研究開発及び高速化支援を行っております。Life Scienceの分野では医療画像診断装置における高精細画像のリアルタイム処理やゲノム解析、Financeの分野ではリスク計算やHFTの高速化支援を提供しております。

この結果、売上高は1,027,483千円（前年同期比0.1%増）、セグメント利益（営業利益）は171,876千円（前年同期比16.8%減）となりました。

#### (ハードウェア基盤)

画像処理プロセッサ搭載演算ボード等の量産納入が継続する一方で、画像処理向けストレージ・サーバ等のスポット案件が減収となりました。

この結果、売上高は160,183千円（前年同期比77.3%減）、セグメント利益（営業利益）は2,386千円（前年同期比96.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて331,163千円減少し、3,822,847千円となりました。これは、現金及び預金が209,161千円、電子記録債権が478,770千円減少した一方で、売掛金が262,104千円増加したこと等が主な要因であります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて205,114千円減少し、588,825千円となりました。これは、未払法人税等が231,785千円、賞与引当金が85,378千円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて126,049千円減少し、3,234,021千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を97,781千円計上した一方で、当社において配当金を247,704千円支払ったことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の業績予想につきましては、2019年11月12日付の「2019年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,701,043	1,491,882
電子記録債権	670,785	192,015
売掛金	1,161,946	1,424,051
たな卸資産	10,320	73,194
その他	34,388	49,890
流動資産合計	3,578,485	3,231,033
固定資産		
有形固定資産	57,137	49,435
無形固定資産		
のれん	—	45,979
その他	9,255	8,254
無形固定資産合計	9,255	54,233
投資その他の資産		
投資有価証券	75,873	93,934
繰延税金資産	100,675	62,833
敷金及び保証金	332,583	331,376
投資その他の資産合計	509,133	488,144
固定資産合計	575,525	591,813
資産合計	4,154,010	3,822,847
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	121,801	148,533
未払法人税等	280,279	48,494
賞与引当金	119,146	33,768
その他	272,712	358,029
流動負債合計	793,939	588,825
負債合計	793,939	588,825
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	552,968	552,968
資本剰余金	456,225	456,225
利益剰余金	2,841,169	2,691,246
自己株式	△552,456	△552,528
株主資本合計	3,297,906	3,147,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,603	25,134
為替換算調整勘定	△22,223	△16,541
その他の包括利益累計額合計	△9,619	8,593
非支配株主持分	71,784	77,516
純資産合計	3,360,071	3,234,021
負債純資産合計	4,154,010	3,822,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	1,732,794	1,187,666
売上原価	1,152,458	688,411
売上総利益	580,336	499,255
販売費及び一般管理費	304,487	324,991
営業利益	275,849	174,263
営業外収益		
受取配当金	487	487
未払配当金除斥益	606	140
為替差益	1,021	—
その他	17	77
営業外収益合計	2,132	704
営業外費用		
支払利息	1,322	16
支払手数料	634	—
為替差損	—	749
その他	0	153
営業外費用合計	1,956	919
経常利益	276,025	174,048
税金等調整前四半期純利益	276,025	174,048
法人税、住民税及び事業税	62,690	43,396
法人税等調整額	19,708	32,515
法人税等合計	82,398	75,911
四半期純利益	193,626	98,137
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,056	356
親会社株主に帰属する四半期純利益	183,570	97,781

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	193,626	98,137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,718	12,531
為替換算調整勘定	△6,763	5,681
その他の包括利益合計	△16,481	18,212
四半期包括利益	177,145	116,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,089	115,993
非支配株主に係る四半期包括利益	10,056	356



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	1,026,759	706,035	1,732,794
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,026,759	706,035	1,732,794
セグメント利益	206,521	69,328	275,849

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	1,027,483	160,183	1,187,666
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,027,483	160,183	1,187,666
セグメント利益	171,876	2,386	174,263

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ソフトウェア・サービス」セグメントにおいて、事業譲受によるのれんを計上しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては49,044千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。